

## 2023年の人口移動報告 防府市の人口社会増 中四国地方で第1位！

「住民基本台帳人口移動報告 2023年結果」（総務省）で、防府市の転入超過数（転入者数－転出者数）が、中四国9県の中で、最も多くなっています。

昨年（2022年結果）も、中四国9県の中で防府市が最多（283人）でした。

### ■ 転入超過数（－は転出超過数）

	2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 R1	2020年 R2	2021年 R3	2022年 R4	2023年 R5
防府市 (県内順位)	-180人 (13位)	-169人 (13位)	452人 (1位)	212人 (2位)	136人 (2位)	-135人 (13位)	283人 (1位)	603人 (1位)

※中四国地方での順位

2023年(R5)	1位	防府市	2位	広島県廿日市市(505人)	3位	愛媛県松前町(294人)
2022年(R4)	1位	防府市	2位	広島県廿日市市(238人)	3位	愛媛県砥部町(215人)

〔 県内での順位 〕

2023年(R5)	1位	防府市	2位	山口市(104人)	3位	阿武町(20人)
2022年(R4)	1位	防府市	2位	下松市(66人)	3位	柳井市(30人)

### ■ 若者（15～24歳）の転入超過数（－は転出超過数）

	2016年 H28	2017年 H29	2018年 H30	2019年 R1	2020年 R2	2021年 R3	2022年 R4	2023年 R5
防府市 (県内順位)	-173人 (13位)	-141人 (12位)	154人 (1位)	36人 (1位)	-46人 (6位)	-145人 (14位)	125人 (1位)	120人 (1位)

総務省が30日発表した2023年の住民基本台帳人口移動報告によると、中国5県はいずれも転出が転入を上回る転出超過の状態、22年から超過数も拡大した。

～省略～

市町村別でみると、中国5県の転入超過数トップは山口県防府市の603人。次いで広島県廿日市市（505人）、同熊野町（223人）の順。転出超過トップは広島市の3795人だった。

2年連続中四国地方  
第1位



【出典 令和6年1月31日 日本経済新聞 朝刊（抜粋）】